

第40回香川県環境審議会議事録

令和6年9月2日（月）

日 時	令和6年9月2日（月） 午後1時30分～午後2時40分
場 所	香川県庁本館12階大会議室
出席者	<p style="text-align: center;">香川県環境審議会委員（21名）</p> <p>委員 一色 玲子 香川大学教育学部准教授</p> <p>委員 奥村 栄朗 農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー</p> <p>委員 片山 仁子 おたがいさま高松代表</p> <p>委員 川南 勉 日本野鳥の会香川県支部長</p> <p>委員 木村 昭代 香川県薬剤師会副会長</p> <p>委員 久保 月 株式会社 tao. 代表取締役</p> <p>委員 小林 剛 香川大学農学部准教授</p> <p>委員 齋藤 正人 香川県公衆浴場業生活衛生同業組合副理事長</p> <p>委員 寒川 昌彦 香川県漁業協同組合連合会常務理事</p> <p>委員 末永 慶寛 香川大学創造工学部教授</p> <p>委員 寺尾 徹 香川大学教育学部教授</p> <p>委員 寺林 優 香川大学創造工学部教授</p> <p>委員 土手 美恵 NPO法人どんぐりネットワーク理事</p> <p>委員 中橋 恵美子 香川県各種女性団体協議会会長</p> <p>委員 平尾 智広 香川大学医学部教授</p> <p>委員 藤田 幸治 （一社）香川県猟友会会長</p> <p>委員 藤本 智子 弁護士</p> <p>委員 増田 拓朗 香川大学名誉教授</p> <p>委員 道久 工 香川県森林組合連合会代表理事専務</p> <p>委員 宮脇 典子 香川県PTA連絡協議会監事</p> <p>委員 吉田 英子 香川県商工会議所女性会連合会副会長</p> <p style="text-align: center;">事務局（16名）</p> <p>環境森林部 部長 秋山 浩章</p> <p style="padding-left: 100px;">次長 石井 一暢</p> <p>環境政策課 課長 石川 史郎</p> <p style="padding-left: 100px;">副課長 井上 嘉久</p> <p style="padding-left: 100px;">課長補佐 山野 憲彦</p> <p style="padding-left: 100px;">課長補佐 廣田 章臣</p>

	<p>カーボンニュートラル推進室</p> <p>室長 佐藤 敏幸</p> <p>室長補佐 中野 良亮</p> <p>環境管理課 課長 中西 正光</p> <p>森林・林業政策課 課長 神高 洋一</p> <p>みどり保全課 課長 福家 裕司</p> <p>課長補佐 山津 宙行</p> <p>循環型社会推進課 課長 河本 明久</p> <p>課長補佐 黒田 健二</p> <p>主任 長谷川 元</p> <p>薬務課 課長補佐 西岡 信浩</p>
欠席委員	<p>委員 伊藤 文紀 香川大学農学部教授</p> <p>委員 川上 り彩 香川県公立小・中学校女性校長会会長</p> <p>委員 久米川 啓 香川県医師会会長</p> <p>委員 十河 久美子 J A香川県女性部副部長</p> <p>委員 谷川 俊博 香川県町村会会長</p> <p>委員 常川 真由美 環境省四国環境パートナーシップオフィス所長</p> <p>委員 原 直 行 香川大学副学長/経済学部教授</p> <p>委員 山下 昭史 香川県市長会会長</p>
議 題	(1) 会長選出等について
報告事項	<p>(1) 香川県環境基本計画等について</p> <p>(2) 部会における審議状況について</p> <p>(3) 今後の審議案件について</p>
配付資料	<p>(1) 第40回香川県環境審議会出席者名簿(資料1)</p> <p>(2) 第40回香川県環境審議会座席表(資料2)</p> <p>(3) 香川県環境審議会委員名簿(資料3)</p> <p>(4) 香川県環境基本計画等について(資料4)</p> <p>(5) 部会における審議状況について(資料5)</p> <p>(6) 香川県環境審議会における今後の審議案件(予定)(資料6)</p> <p>(7) 香川県環境審議会の概要(資料7)</p> <p>(8) 部会委員名簿</p>

<p>会議録 署名委員</p>	<p>片山 仁子 委員 吉田 英子 委員</p>
<p>議事の概要</p>	<p>議題（１）について</p> <p>委員の互選により増田委員を会長に選出し、会長の指名により、会長代理は末永委員となった。</p> <p>また、各部会の部会長については、計画部会長は増田会長、生活環境部会長は末永委員、自然環境部会長は原委員、温泉部会長は寺林委員となった。</p> <p>報告事項について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 香川県環境基本計画、個別計画及びみどりの基本計画の概要について事務局から説明があった。 ② 第３９回香川県環境審議会以降に開催された部会の開催及び会長が同意した部会の決議について、「計画部会」、「生活環境部会」、「自然環境部会」及び「温泉部会」より報告した。 ③ 今期の香川県環境審議会での審議予定等について事務局から説明があった。

第40回 香川県環境審議会 議事概要

<p>司会 (井上副課長)</p>	<p>ただ今から、第40回香川県環境審議会を開催させていただきます。 開会に当たりまして、秋山環境森林部長から御挨拶を申し上げます。</p>
<p>秋山環境森林 部長</p>	<p>(部長あいさつ)</p>
<p>司会 (井上副課長)</p>	<p>本日は、委員改選後、初めての審議会でありますことから、本来ならば、委員の皆様方の御紹介をさせていただくところではありますが、時間の都合上、出席者の皆様に配付させていただいております座席表での紹介に代えさせていただきます。</p> <p>今回の改選により、川上委員、藤田委員、宮脇委員の3名に、新たに委員となっておりましたので、よろしくお願いたします。</p> <p>本日は8名の委員が欠席となっておりますが、出席委員は、29名中21名となっており、香川県環境審議会条例第7条第2項に定められております「委員の2分の1以上の出席」という開会の定足数を満たしておりますことを御報告申し上げます。</p>
<p>道久委員</p>	<p>それでは、次第3の議題に入ります。</p> <p>(1)の会長選出等のうち、まず、会長の選出についてお諮りいたします。香川県環境審議会条例第5条第1項の規定により、本審議会の会長は、「委員の互選により定める」こととなっております。いかがいたしましょうか。</p> <p>道久でございます。香川県環境審議会委員・会長の経験が長く、本県の環境行政に精通されております香川大学名誉教授の増田先生に引き続きお願いしてはと思います。</p>
<p>司会 (井上副課長)</p>	<p>増田委員という御発言がございましたが、他に御意見はございませんでしょうか。増田委員を会長に選出するというので、御異議はございませんか。</p> <p>(多くの委員から拍手)</p> <p>増田委員よろしいでしょうか。</p> <p>(増田委員御了解の返事)</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、増田委員にも御了解をいただきましたので、会長をお願いいたします。増田会長、会長席にお移りください。</p> <p>(増田会長 着席)</p> <p>それでは、増田会長から御挨拶をお願いいたします。</p>
<p>増田会長</p>	<p>(会長あいさつ)</p>

<p>司会 (井上副課長)</p>	<p>どうもありがとうございました。「香川県環境審議会条例第7条第1項」の規定により、審議会の会議は、会長が議長となると定められておりますので、ここからは、増田会長に議事の進行をお願いいたします。</p>
<p>増田会長</p>	<p>それでは、議事を運営させていただきます。よろしくをお願いいたします。 まず、事務局から傍聴希望者について報告をお願いします。</p>
<p>司会 (井上副課長)</p>	<p>当審議会は、平成12年6月の第13回香川県環境審議会時の決定事項として原則公開としたことから、本日の議事につきましても公開となります。 本日の審議会の会議の開催を一般に周知いたしましたところ、傍聴希望者は、いないことを御報告申し上げます。</p>
<p>増田会長</p>	<p>次に、「香川県環境審議会運営規程第4条第2項」に基づきまして、本日の会議録に署名いただく委員を指名いたします。片山委員と吉田委員にお願いしたいと思います。</p> <p>(片山委員、吉田委員了解)</p> <p>よろしくをお願いいたします。</p> <p>それでは、続きまして、会長代理の指名に移ります。 「香川県環境審議会条例第5条第3項」によりまして、会長代理は会長が指名することになっておりますので、大変恐縮ですが、私から指名させていただきます。末永委員にお願いしたいと思います。</p> <p>(末永委員了解)</p> <p>よろしくをお願いいたします。</p> <p>次に、各部会の部会長及び委員の指名に移ります。 香川県環境審議会条例第6条第2項及び第3項によりまして、各部会の委員及び部会長は、会長が指名することと定められておりますことから、今から名簿をお配りいたします。</p> <p>(事務局が名簿を配布)</p> <p>名簿が皆さんのお手元にございますでしょうか。各部会の委員につきましては、ただ今配付されました名簿のとおりでございます。御確認ください。</p> <p>また、各部会の部会長でございますが、会長が指名することになっておりますので、指名させていただきます。生活環境部会長には末永委員、自然環境部会長には原委員、温泉部会長には寺林委員をお願いいたします。計画部会の部会長につきましては、審議会の会長が務めるようになっておりますので、僭越でございますが私が務めさせていただきたいと思っております。</p>

	<p>部会長をはじめ、委員の皆様には、今後それぞれの部会において審議をお願いすることになりますが、よろしくお願いたします。</p> <p>なお、各部会の審議事項は、「(参考) 環境審議会の概要について」にまとめておりますので、御確認をお願いいたします。</p> <p>それでは次第4の報告事項に移ります。</p> <p>(1)の「香川県環境基本計画等」について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>なお、時間の関係から質問については、説明が終わってからお願いします。</p> <p>それでは事務局お願いします。</p>
石井環境森林部次長	<p>(資料4)により「香川県環境基本計画等について」を説明)</p>
増田会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>環境基本計画及びその他の個別計画について御説明いただきました。</p> <p>何か御質問がありましたらお願いいたします。</p>
藤本委員	<p>香川県環境基本計画の中で、数値目標と評価があり、3-2-1で廃棄物の苦情処理が2倍以上増えているのですが、その理由と原因について、何か特別な事情があったのかどうか教えてください。</p> <p>もう1つが、5-2-1の河川のBODのところ、今後台風やゲリラ豪雨などが増えてくる中で、BODが大切になってくるのではないかと思ったのですが、この数字は、すべての河川でそうなっているのか、あるいは特定の河川が悪かったからこういうふうになったのか教えていただければと思います。</p>
河本循環型推進課長	<p>苦情処理の件数の増加の要因につきましては、同一の事業者の方に対して繰り返し対応したとお聞きしております。今後とも、市町と連携しながら、対応していきたいと考えております。</p>
中西環境管理課長	<p>河川のBODですが、35地点で毎月測定をし、それで環境基準と照らして達成しているかどうかというのを見ておまして、気象の影響を受けるので、割と年度の変動が大きくなっています。たまたまこの年は達成率があまり良くなかったのですが、長い目で見れば河川の水質というのは良くなってきているという状況でございます。</p>
中橋委員	<p>指標のC評価あるいはD評価については、計画の期間終了まであと1年半ということですので、その目標達成するまでにどういうロードマップを描かれているとか、そういう目標達成の目途があるのか、どういう対策をするのかということは、次の計画部会でお話しされるのかなと思いつながら伺いました。</p>

	<p>エコ通勤の事業者が、県庁さんだけということでありましたけれども、県が県内 8 つの企業団体と連携協定を図られているかと思います。例えば、そうした企業様への呼びかけを積極的に行ったら、県だけということはないのではないかと思います、そういう呼びかけをしていないから達成しなかったということであれば、しっかり呼びかけをして、A評価になるように達成するように進めていただけたらと思います。</p> <p>1点質問ですが、計画を策定した時期がコロナ禍のときだったと思いますが、計画通りに進んでいないもののなかで、コロナの影響を受けていて、達成が難しくなったとか要件が違ったということがあるのであれば、お知らせいただければと思います。</p>
石井環境森林部次長	<p>御指摘いただきましたD評価になっている指標で働きかけが不十分であったという面は、否定できないことをございますので、今からでも働きかけをし、最終的な指標の進捗状況も踏まえた上で、次の計画に反映させていきたいというふうに考えております。</p> <p>コロナの関係で影響を受けた指標ということですが、普及啓発などの面では、イベントの開催などによって啓発に取り組んでいた部分がございますので、コロナ禍ではなかなかイベントが開催しにくかったというようなところで、少なからず影響があったものと考えております。</p>
奥村委員	<p>指標に何を持ってきて、どのようにそれを評価するかというのは、非常に難しいものがあると思います。私の専門で言わせてもらいますと、イノシシの年間捕獲頭数、これは毎年捕獲頭数が上がっていけば良いというものではなく、年によっていろんな状況で、猟友会さんはじめ多くの努力をたくさん積み上げていただくと捕獲できる数が減り、最終年度の数が減ってしまっているということも起こりうるので、この目標の設定の仕方、達成率の計算の仕方を十分に議論して、目標設定をしていくことが必要だということを申し上げます。</p>
石井環境森林部次長	<p>次期の計画策定のときに、進捗状況が適切に把握できるような指標の設定について、また御意見をいただきながら検討して参りたいと考えております。</p>
川南委員	<p>太陽光発電システムの設置が指標にありましたが、これは個人で設置されているものも数字には入っているのでしょうか。</p>
佐藤カーボンニュートラル推進室長	<p>はい、入っております。</p>
川南委員	<p>水利組合さんの方針で、讃岐平野を代表する大型のため池に、太陽光発電システムの設置を結構進められていますが、ため池には秋口になると餌の魚など</p>

	<p>が取りやすいということで、大型の特別天然記念物のコウノトリやシベリアの方からガン類とかカモ類、それから非常に珍しいヒラサギとか、大型の水鳥が飛来しており、そういったところに太陽光発電システムが設置されますと、環境も悪くなり、野鳥の生息環境の悪化が懸念されております。こうした状況を、県としてはどうお考えになっているのでしょうか。</p>
<p>佐藤カーボン ニュートラル 推進室長</p>	<p>太陽光発電の整備については、今、御指摘いただいたように、自然環境への影響を含めて、開発ということになりますので、色々なところに影響が出るものと思っております。</p> <p>県といたしましては、ガイドライン（県の方からの指導の要綱のようなもの）の中で、事業者に対し、周辺への影響、自然環境への影響と関係するような法律を守ってくださいということをお願いするとともに、地域の住民の方に必要に応じて説明会を実施するなど、皆さんに情報提供しながら進め、できるだけ地域と共生する形で進めて欲しいということをお願いしております。</p>
<p>川南委員</p>	<p>県だけでなく、国の方でも考えなければならないと思います。風力発電でも大型の鳥がぶつかって亡くなる等、一見クリーンエネルギーのようですが、色々な問題があるということも意識しながら慎重に進めていく必要があると思っております。</p>
<p>増田会長</p>	<p>全国的な問題ですよ。特に太陽光発電システムはというのは、自然環境もそうですし、自然景観の話も出ていますと思いますが、そのあたり国の動きがありますでしょうか。</p>
<p>秋山環境森林 部長</p>	<p>太陽光発電システムにつきましては、香川県で脱炭素を進めていく上で一番ポテンシャルが高いので、県としては、積極的に進めていきたいという思いがあります。</p> <p>ただ一方で、御指摘がございましたとおり、太陽光発電システム自体が環境への影響を生じさせるリスクも内包しているということで、例えば、森林に太陽光のパネルを置く場合もあります。そういった場合、太陽光パネルの設置も進めていく必要があるし、森林も保全していく必要があるという中で、林地開発という手続きがございます。森林法で許可が必要になるのですが、この森林法では、基本的に1haを超える場合に許可がいるというふうになっていますが、太陽光の場合は0.5haを超える場合から許可が必要ということで、林野庁が制度を見直しております。そういった動きも国の方でもありますし、ため池の話でありますと、農林水産省がガイドラインを作っておりますので、それを少なくとも遵守していただかないといけないということになります。</p> <p>脱炭素の動きが香川の環境へ影響することも内包しているということは、我々も意識しておりますので、バランスを見ながら適切に対応していきたいと思っております。</p>

増田会長	<p>太陽光発電あるいは自然エネルギー利用は非常に重要だとは思いますが、ここでおっしゃられたように自然環境や街の景観もありますので、ぜひその辺を踏まえて進めていただきたいと思います。</p>
寺林委員	<p>みどりの基本計画の指標の中で、新規の案件が2件あり、それらは令和2年度の基準値がありません。指標の評価方法として計算方法がありますが、基準はゼロとして計算しているわけでしょうか。それが妥当なのかどうか、お聞かせいただけないでしょうか。</p>
神高森林・林業政策課長	<p>基準年の令和2年度に発生しなかったナラ枯れ等が、今現在どういう状況かというようなことで、計算方法ですが、20ページの計算方法で統一的にしております、ゼロとして計算しています。それが妥当かどうかということは、今後検討して参りたいと考えております。</p>
増田会長	<p>他にもあると思いますが、また今後、次期計画を検討していただくところで、いろいろな問題点や疑問を出していただければと思います。</p> <p>続いて、2の「部会における審議状況」について、事務局から説明をお願いします。</p>
石川環境政策課長	<p>それでは、お手元の資料の5を御覧ください。</p> <p>各部会における審議状況についてですが、資料に沿って御説明をいたします。</p>
福家みどり保全課長	<p>(資料5により計画部会の審議状況を説明)</p>
中西環境管理課長	<p>(資料5により生活環境部会の審議状況を説明)</p>
福家みどり保全課長	<p>(資料5により自然環境部会の審議状況を説明)</p>
西岡薬務課長補佐	<p>(資料5により温泉部会の審議状況を説明)</p>
増田会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>各部会の審議状況を御報告いただきましたが、何か御質問はございますでしょうか。</p> <p>それでは、報告の3「今後の審議案件」について、事務局の方から御説明お願いいたします。</p>

<p>石川環境政策 課長</p>	<p>(資料6)により「今後の審議案件について」を説明)</p>
<p>増田会長</p>	<p>ありがとうございました。 今後の審議案件、スケジュールを御説明いただきましたが、御質問はございますでしょうか。 よろしいでしょうか。また部会ごとに御審議よろしく願いいたします。</p> <p>それでは本日の審議はこれで終了ということにさせていただきます。委員の皆様、活発な御意見、また円滑な進行に御協力いただきありがとうございました。それでは、マイクを事務局にお返しします。</p>
<p>司会 (井上副課長)</p>	<p>以上をもちまして、香川県環境審議会を終了いたします。 本日はどうもありがとうございました。</p>

会 長 _____

署名委員 _____
